



《健常者・障がい者交流大会》 《スポーツ振興くじ助成事業》
第23回ジャパクラシックパワーリフティング選手権大会開催要項

[兼世界クラシックパワーリフティング選手権大会、アジアクラシックパワーリフティング選手権大会選考競技会]

- ・日時 :平成 31年2月9日(土)～11日(月・祝) 受付 8:00 競技開始 10:15 開会式(第1セッション終了後)
- ・会場 :つくばカピオ(別紙案内図参照)
 〒305-0032 茨城県つくば市竹園1丁目10-1
 当日の問合せ・連絡先 : 瀬尾 桂一 TEL :090-2531-0204
- ・主催 :公益社団法人日本パワーリフティング協会(JPA)
- ・主管 :茨城県パワーリフティング協会
- ・協力 :関東ブロック各都県協会、関東学生連盟、つくば市体育協会
- ・後援 :スポーツ庁(予定)、公益財団法人日本スポーツ協会(予定)
 茨城県(予定)、茨城県教育委員会(予定)、公益財団法人茨城県体育協会(予定)
 つくば市(予定)、つくば市教育委員会(予定)、読売新聞社水戸支局(予定)、茨城新聞社(予定)
- ・階級 :男子 9 階級 :53(ジュニア、サブジュニアのみ)、59、66、74、83、93、105、120 kg、+120 kg級
 女子 8 階級 :43(ジュニア、サブジュニアのみ)、47、52、57、63、72、84、+84 kg級
申込階級と当日の検量が相違する場合は失格とする。従来のオープン参加は認めない。
- ・参加区分 :①サブジュニア (大会当日満14歳～カレンダーイヤー18歳)
 ②ジュニア (カレンダーイヤー19歳～23歳)
 ③一般 (満14歳以上無制限)
 カレンダーイヤーの年齢とは、開催年の1月1日から12月31日の間に誕生日となった時の年齢(大会開催年の12月31日時点の年齢)
 ④視聴覚障がい者部門(フルギア競技で実施、選手の希望により受付ける)
- ・競技方法 :JPAルールに基づくノーギア競技、ラウンド制、プラットフォーム1面 or2面(エントリー数より決定する)
 ①3種目(スクワット・ベンチプレス・デッドリフト)の合計記録による個人戦
 ②ベンチプレス単独種目による個人戦(障がい者のみ対象)
⇒本大会は、健常者と障がい者の交流大会を兼ねているので、障がい者はベンチプレスのみのエントリーも可(但し、3種目とのダブルエントリーは不可)
- 【障がい者限定ルール】
 ①障がい者とは、障がい者手帳を持つ人を対象とする。障がいの等級、部位は問わない。
 ②体重は、検量体重とし、欠損部位の重量加算は考慮しない。
 ③競技時間は2分とする。(参考:一般の人は1分)
 ④ベンチプレスにおける肘の曲がっている選手は、本人からのアピールで可とする。又、試技開始時と終了時の肘の曲がり角度が違う場合は失敗となる。
 検量時に障がい者手帳(コピー可)を見せること。検量担当者は、記録カードに障がい者の記入欄をチェックすること。
 ⑤手指欠損者は、デッドリフトにおいてストラップを使用してもよい。
 ⑥順位は、通常通りに絶対挙上重量で決める。同記録・同体重の扱いは JPA ルール通り。
 ⑦記録については、JPAの公認記録とする。但し、④、⑤に該当する選手が日本記録を出しても、日本記録として認定しない。又、今大会で出した記録は、JPPFの公認記録にはならない。
- ・参加資格 :①平成30年度のJPA選手登録済みで、大会当日満14才以上の日本国籍を有する男女及び過去1年以上適法な在留資格に基づき日本に滞在している満14才以上の外国籍の男女。

② 主管協会に所属する選手であって、主管協会理事長の推薦に基づき技術委員長が認めた選手。男女合計 3 名まで。

③ 事前にドーピング防止講習会を受講した選手、セコンド。

平成 29 年度(平成 29 年 4 月 1 日)より全国規模大会への出場は選手とセコンドどちらもドーピング防止講習会の受講証明書が必要となります。大会に参加する選手は、参加申込時にドーピング防止講習会受講証明書の控え(コピー)を提出すること。セコンドは大会当日に受講証明書の原本または控え(コピー)を提出すること。

これまで採用していた Web 研修(アルファ)、履修レポートは、平成 29 年度より廃止し、本大会でも無効です。

1)ドーピング防止講習会の受講証明書の有効期限は取得日より 2 年以内です。

2)ドーピング防止講習会は、本大会の開催時に実施します。

・1 回目講習会:2 月 8 日(金)、19 時より

・2 回目講習会:2 月 9 日(土)、競技終了後より

会場:つくばカピオ

本大会の講習会の受講も有効とします。詳細は JPA ホームページにエントリーを掲載時に示します。

④「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出しなければならない。平成 27 年度、ドーピング規則違反者を出したことを踏まえ、アンチ・ドーピング活動を徹底推進することになり、平成 28 年度より、選手一人一人のアンチ・ドーピングに関する意識付け強化のために、義務付けています。参加申込書とともに、記名捺印した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」の同時提出がない場合、本大会への参加は認められませんので申込書を不受理とし返却します。申込書と同時に提出した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」に疑義がある場合は医科学委員会より別途連絡するか、あるいは大会当日の受付の際に確認します(付け加えることがないかをも含めて)。

⑤ 18 歳未満の競技者が本大会に出場するためには、親権者の同意書が必須となっています。別紙の同意書に必要事項を記載して Web エントリーフォームにアップロードまたは郵送してください。

⑥ 参加選手は、JPA 選手登録手続きに従って、登録を完了しておく事。

JPA ホームページ <http://www.jpa-powerlifting.or.jp/>

より、「団体・選手・審判・登録」にアクセスして登録して下さい。

⑦ 標準記録を期間内に突破していること。

《標準記録》 単位:Kg

男子

階級	一般男子	ジュニア	サブジュニア
53Kg 級	—	320	195
59Kg 級	395	355	215
66Kg 級	435	390	240
74Kg 級	475	425	260
83Kg 級	510	460	280
93Kg 級	535	482.5	292.5
105Kg 級	560	505	310
120kg 級	580	520	320
+120Kg 級	590	530	325

女子

階級	一般女子	ジュニア	サブジュニア
43Kg 級	—	157.5	105
47Kg 級	190	172.5	115
52Kg 級	210	187.5	127.5
57Kg 級	225	202.5	135
63Kg 級	235	212.5	142.5
72Kg 級	247.5	225	150
84Kg 級	257.5	232.5	152.5
+84Kg 級	262.5	235	157.5

- ・身障者の方はカテゴリーに関係なく標準記録はなし。
- ☆公式競技会において参加標準記録以上の成績を収めていること
- ☆有効期限は、当該全国大会の前年度開催日の初日から当年度の申込締切日までとする。
(平成29年度同大会の成績は有効である。又、同大会以降開催のほかの公認大会の成績も有効)
(平成30年2月10日～平成30年12月29日(申込締切日)まで有効)
- ☆IPF・APF主催及び傘下協会主催の各世界選手権大会
- ☆原則カテゴリー(ノーギア)、競技種別(パワーリフティング)は同一であること。
 - <例>フルギア大会での成績がノーギア全国大会の標準記録を超えていたとしても、その大会には出場できない。

⑧実績と異なる階級への出場について

- ・選手は、標準記録以上の成績を納めた際の階級と異なる階級へは出場はできないものとする。但し、体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ、その重い階級への出場は認められる。
 - <例>74kg級で出場した際に、83kg級の標準記録まで突破している選手は、66kg級へは出場できないが、83kg級には出場できる。

注) 上記は、技委発第16-2号通達「平成30年度 JPA が主催する全国規模の競技会における出場標準記録について」を一部抜粋加筆したものです。詳細は、JPA ホームページを参照して下さい。

・服 装 : 以下の通り。

サブジュニア、ジュニア、一般

- ・シングレット(ツリパン)とTシャツとする。リフティングスーツの裾の長さは25cm以内とする。
- ・ツリパンを着用しないと失格となる。
- ・デッドリフトにおいては、膝下までのハイソックスを必ず着用すること。
- ・スーパースーツ、ベンチシャツ、ニーラップ、スパッツは不可とする。
- ・ベルト、リストラップ、ニースリーブ(膝用サポーター)は使用可。
 - ※ニースリーブの規定は以下の通りとする。
 - 1)ネオプレン(合成ゴム) 又は伸縮性繊維を材質とし、スポーツ用又は医療用に作られた ものであること。なお、コットン、ポリエステルが付けられたものを使用しても良い。
 - 2)ストラップや紐、又はマジックテープが付いているのは使用できない。
 - 3)長さ30cm以内、厚さ7mm以内とする。
 - 4)着用の際は、膝の中心から上下15cm以上になつてはならない。又、ツリパンや靴下にかかつてはならない。
 - 5)二重に使用してはならない。
- ・ツリパン、ベルトは、JPA競技規則による規格に適合していなければならない。リストラップ、ニースリーブはIPF公認品でなければならない。
- ・服装規定の詳細はルールブックを参照の事
- ・コスチュームチェックは実施します。

- ・表 彰 : ①個人戦 : 男女別に各階級1~3位:メダルと賞状、4~6位:賞状
 ③ 最優秀選手賞 : 男女別に盾またはトロフィーと賞状
 ④ クラブ団体戦 : 男女別に1~3位は盾と賞状、4~6位は賞状
 ⑤ 都道府県別団体戦 : 男女別に1~6位は賞状
 《団体戦の得点配分》

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位 以下
各カテゴリー	12	9	8	7	6	5	4	3	2	1

※1 団体 3 名以上を対象とする。

※カテゴリー毎の合計得点とし、1 団体当たり得点上位5名を対象とする。

- ・参加費 : 一般:10,000円、サブジュニア、ジュニア:8,000円、尚、身障者はカテゴリーを問わず3,000円
 ダブルエントリー(一般+サブジュニア、ジュニア):14,000円

ダブルエントリーの場合は、先に行うカテゴリで試技を行い、この成績がもう1つのカテゴリの成績に反映される。

団体戦は無料

・申込方法 :参加料を指定口座に振り込み、以下の書類を忘れずに同封し大会事務局へ郵送して下さい。

各加盟団体はまとめて、個人は各々で申し込んで下さい。

- ① 参加申込書兼記録カード(必要事項を記入し、署名・捺印をして下さい)
- ② 振込書控のコピー (通信欄に選手名を忘れずに記載して下さい)
- ③ ドーピング防止講習会受講証
- ④ アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書
- ⑤ 団体登録書のコピー (クラブ対抗戦申込のみ)
- ⑥ 18歳未満競技者親権者同意書 (対象:18歳未満の選手…親権者の同意が必要)

・送付先 : 〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 2963-2
大会事務局 瀬尾 桂一 携帯 090-2531-0204
E-mail powerh298@gmail.com

・振込先 : 常陽銀行 谷田部支店 普通 1646279

名義 ツクバシキョウバウワーリフティンギョウカイ つくば市パワーリフティング協会 リジチョウ 理事長 セオケイチ 瀬尾桂一

注)振込み時は、振込依頼人又は通信欄のところに必ず氏名、階級、カテゴリの順番に記入して下さい。

振込み名は、大会に参加される方のお名前をお願いします。

<記入例>イバラキタロウ74OP (J・SJ)

・申込締切 :平成 30 年 12 月 29 日(土)

・ドーピング検査 :全選手の中から無作為に数名を選び実施します。

・宿泊 :宿泊施設に個人で申し込んで下さい。体重計は、大会会場に前日から設置予定です。

・物品販売等 :物品販売及び販売目的のビデオ撮影を希望する場合は、JPA 財務委員会へ届けてください。事務局へも机、椅子の必要数をご教示ください。(実費をいただきます)

〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村神城 22200-42

JPA 財務委員会 委員長 沖浦 克治 TEL・FAX 0261-75-4331 携帯 090-4292-4401
e-mail ok1999rescue@yahoo.co.jp

・エントリー表及び競技スケジュール:

エントリー締め切り後、JPAのホームページにてエントリー表、競技スケジュールを公表します。

・その他 :①TEL・FAXでの申込み、締切日を過ぎての申込みは受け付けません。

②口座振り込みのコピー、アンチ・ドーピングに関する証明書のコピーが同封されていない参加申込みは、受け付けません。

③締切日を過ぎてから参加を取りやめでも、参加費は返却されません。

④会場内では安全上の注意事項を厳守して下さい。

⑤競技エリアには選手と大会関係者以外の立ち入りを禁止します。

⑥会場では上履き、スリッパをご用意下さい。(補助員は安全面より運動靴とし、スリッパを禁止する)

☆本大会の申込みにあたって取得した個人情報、大会関連業務遂行に関して利用します。申込み時点で本人の同意が得られたこととします。

☆本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページ、フェースブックなど SNS への掲載等、JPAの事業活動のために利用することがあります。あらかじめご了承下さい。

第23回ジャパクラシックパワーリフティング大会 参加申込書兼記録表

・予め太枠内及び誓約書欄に記入し、捺印の上、申し込んで下さい。

★障がい者の方は右にチェックを入れて下さい。⇒身体障がい 視覚障がい 聴覚障がい
⇒3種目 ベンチプレスのみ

No.	申込階級	氏名(ふりがな)	選手登録番号(ID)	性別	生年月日(西暦)
	kg級 ()			<input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	年 月 日 カレンダーイヤー ____歳
参加区分(○をつける)		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> ジュニア <input type="checkbox"/> サブジュニア <input type="checkbox"/> 視聴覚障がい			
検量	セッション	コート	所属都道府県	所属クラブ・団体	
kg		A・B			
本大会への意気込み、キャッチフレーズ等					

スクワットのラック高さ	cm (穴 個目)	標準記録達成 (平成 年 月 日)	
ベンチプレスのラック高さ	cm (穴 個目)	大会名:	
同セーフティバー高さ	cm (穴 個目)	スクワット	kg
		ベンチプレス	kg
		デッドリフト	kg
同センター補助 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	同足台 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	トータル	kg

※会場で検量時、第1試技の重量とラック高さを記入して提出すること。

	第1試技	第2試技	第3試技	ベスト	フォーミュラ記録	種目別順位
スクワット	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
ベンチプレス	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
			小 計			
デッドリフト	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
フォーミュラ係数				トータル	kg	順位
				特別表彰		

誓約書

(公社)日本パワーリフティング協会 御中
茨城県パワーリフティング協会 御中

平成 年 月 日

- ・本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をおかけ致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。
 - ・尚、本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページ、JPA時報への掲載等、JPAの事業活動のために利用されることについて、了承します。
 - ・又、日本アンチ・ドーピング機構が定めるドーピング防止規程及び関係規則類を遵守し、JPAのアンチ・ドーピング活動に従います。
- 同封の受講証明書のとおりにアンチ・ドーピングに関する講習会受講済み。 大会時、会場で受講予定。

住 所 〒 _____

TEL _____

FAX _____

氏 名 _____

Ⓔ E-mail: _____

第23回ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会
クラブ対抗団体戦参加申込書兼集計票(12月29日締切)

茨城県パワーリフティング協会 御中

下記の通り、クラブ対抗団体戦(3名以上)に参加申し込みします。

団 体 名		責 任 者	
責 任 者 連 絡 先	住所:	TEL:	

男 子 (名)

階 級 Kg	選 手 氏 名	カ テ ゴ リ ー	一 般		カ テ ゴ リ ー 別		
			順 位	点 数	順 位	点 数	
※カテゴリー毎の合計得点とし、得点上位5名を対象とする。 ※同一階級は2名までが得点の対象となる。			得点小計		—		
			得点合計				
			順位				

女 子 (名)

階 級 Kg	選 手 氏 名	カ テ ゴ リ ー	一 般		カ テ ゴ リ ー 別		
			順 位	点 数	順 位	点 数	
※カテゴリー毎の合計得点とし、得点上位5名を対象とする。 ※同一階級は2名までが得点の対象となる。			得点小計				
			得点合計				
			順位				

選手数が多すぎて書ききれない場合は、この用紙をコピーして使用のこと。

『ドーピング防止に関する大切なお知らせと注意点』

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会

平成27年度の全日本男子パワーリフティング選手権大会及びジャパンクラシックマスターズパワーリフティング選手権大会において、2名の男子選手のドーピング陽性事例が発生し、両選手の競技会の成績抹消や4年間の資格停止の厳しい処分が決定しました。JPAは発足以来、アンチ・ドーピングの啓発に勤めてきましたが、同一年度で2名のドーピング違反者は平成22年度以来の不祥事です。現在、2020東京オリンピックに向けて、JOC、(公財)日本体育協会、JADA等の関係諸団体が、「PLAY TRUE」のスローガンの下で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中での事案発生であり、JPAは大変厳しく危機的な状況におかれています。組織として襟を正して気を引き締め、再発防止に真剣に取り組みます。

選手一人一人においても、ドーピングはスポーツにおける犯罪であるとの認識を持ち、確信犯的ドーピングの根絶はもちろんのこと、不注意によるドーピング違反も無くす心構えが大切です。ドーピング違反により、選手本人及びJPAの名誉を大きく傷つけることはあまりにも大きな代償です。医療用医薬品、市販薬、サプリメントにドーピング違反物質が含まれていることはまれではありません。平成27年度の事例を忘れないよう再度、以下の4点を全選手及び関係者に徹底していただき、いかなるドーピング違反もなくさなければなりません。

1. サプリメントの注意点

サプリメントには表示されていない禁止物質が混入されている可能性があります。禁止物質が混入されていないことを自主的に検査されているメーカーのサプリメントへの変更を推奨します。

2. 医療用医薬品(処方薬)の注意点

医師の処方薬であっても禁止物質があります。受診時に薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックの最新版を提示し、医師とよく話し合いの上、処方薬を決定してもらって下さい。合理的な医学的根拠がある場合、TUEを申請し、承認されることにより禁止物質であっても使用可能となります。TUEが認められるのは医師からの処方薬(漢方薬は除きます)のみですので該当する方は医師と相談し、TUEの申請を検討して下さい。

3. 薬局、ドラッグストアでの市販薬購入時の注意点

薬局には薬剤師、スポーツファーマシストが在籍しているため相談をしながら購入をして下さい。ドラッグストア、薬店には薬剤師が不在の場合がありますので薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックを持参し、使用可能な医薬品を一言一句商品名を間違えないように購入して下さい。下記の成分は市販薬に含まれる禁止物質で引っかかってしまいやすい一例ですが、市販薬の禁止物質はこれだけではありません。

- ・かぜ薬、咳止め：メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン、麻黄(全て競技会時禁止)
- ・胃腸薬：ストリキニーネ、ホミカ(全て競技会時禁止)
- ・育毛薬：メチルテストステロン、プロピオン酸テストステロン(全て常時禁止)
- ・生薬、漢方薬：海狗腎、麝香、鹿茸は全て常時禁止です。生薬や漢方薬は明らかな禁止物質が含まれていない場合でも意図しない成分が混入している可能性があるため他の治療薬を検討された方が良いです。

4. 使用する医薬品の検索、問い合わせについて

「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」の掲載場所(日本薬剤師会)

(<http://www.nichiyaku.or.jp/activities/anti-doping/about.html>)

「Global DRO」

(<http://www.globaldro.com/JP/search>)

どちらも検索する手段としては有効ですが、万能ではありません。不明な点がある場合は必ず、都道府県の薬剤師会またはスポーツファーマシストまたは日本パワーリフティング協会(webmaster@jpa-powerlifting.or.jp)にお問い合わせ下さい。

以上